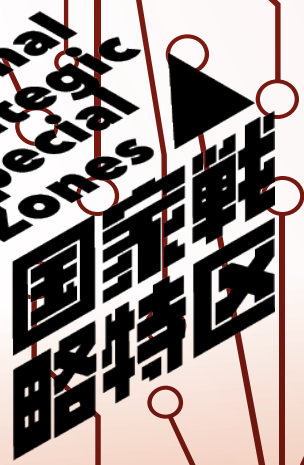


第6回 宮城県・熊本県 国家戦略特別区域会議

～産業拠点形成連携“絆”特区～

熊本県提出資料

令和8年9月8日

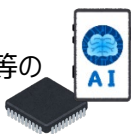


概要

● 半導体関連産業の拠点形成に資する、半導体製造装置の製造施設整備事業

→ 世界的な半導体需要拡大に対応するため、既存の半導体製造装置の生産能力増強及び次世代装置の生産を目的に、新工場を整備。これにより、高い品質の半導体の安定的な供給体制の構築を図る。

- ・世界的な半導体需要の拡大
- ・AI向けGPU、スマートフォン、車載・自動運転、データセンター等の成長分野に用いられる先端半導体の微細化・高性能化



課題

- 半導体製造装置の需要の増加及び仕様の複雑化、品質要求の高度化
- 日本企業が世界シェア9割を占めるレジスト塗布現像装置の生産力増強及び品質と生産性の向上に向けた対応が不可欠

【事業イメージ】

レジスト塗布現像装置の生産拡大 及び 高性能な次世代装置を製造するための
新たな半導体製造装置製造拠点を整備



① 生産キャパシティの拡大及び品質・生産性の向上

- ・レジスト塗布現像装置の生産能力の大幅な向上
(2028年度生産台数 約2.1倍/2025年度比)
- ・高度な工場環境の実現による品質安定性の向上及び環境負荷低減
(外気流入抑制による埃や汚れの低減、安定的な温湿度管理、高い省エネ性能の空調の導入)
- ・パーツ搬入 → 組付け → 検査 → 出荷の工程が、3階建ての1つの建屋で完結することによる生産性の向上



② 高性能な次世代レジスト塗布現像装置の生産

- ・極めて微細な2ナノ世代の先端半導体製造に対応する次世代機(※)を生産
 - ・今後、生産台数を拡大予定
- (※ウエハーへの回路パターン転写において、最先端の微細露光から従来型の幅広い露光まで対応可
レジスト塗布起因の欠陥が50%以上低減
生産性及び環境性能が25%以上向上)

地域への波及効果

① 地域の雇用創出

新規に県内から 約10名/年を雇用予定
※2027年度～2029年度予定

② 地域の半導体人材育成

2ナノ世代の先端半導体製造に対応する次世代装置の生産を通じ、高度な半導体技術者を育成

半導体関連産業の拠点形成・競争力強化

半導体製造装置の生産能力増強により、半導体の安定供給化につながる
より高度な半導体製造装置の生産により、競争力強化に寄与

地域課題の解決

雇用の創出など地域活性化に貢献
喫緊の課題である半導体人材育成に寄与

期待される効果

- ・半導体製造装置の受注増加に対応し、かつその品質と性能、生産性が向上することにより高品質の半導体の安定供給が図られ、半導体関連産業の国際競争力の強化及び拠点形成に資する。
- ・生産量の増加に伴う地域での雇用機会増大、次世代装置の生産を通じた高度な半導体人材の育成など、県内への波及効果が見込まれる。